

# 歳出 (町の支出)

## 総務費

### 預貯金照会のデジタル化

**丸川委員** 税滞納者の財産整理に導入する預貯金照会のデジタル化の内容は何か。

**当局** 滞納者の預貯金の調査において、預貯金照会システムを使い、滞納者のデータを送信すると瞬時に情報が返ってくるもの。事務の効率化、収納率の向上に結びつけたい。



### コンビニでの証明書発行サービス

**丸川委員** マイナンバーカードを利用した、コンビニなどでの各種証明書発行サービスを導入する考えはないか。  
**当局** 県内では7市1町で実施している。交付率アップや町民の利便性にもつながるので前向きに検討していきたい。

### デマンドタクシー

**金田委員** 今年度実施した本事業の問題点、改善点をどのような形で、予算に反映しているか。

**当局** 町内循環バスの経済的優位性よりも、ドア・ツー・ドアで目的地に着けるデマンドタクシーの優位性を重視していることが判明したため、町内の移動ニーズは、現行のデマンドタクシーと町外延伸でカバーできると判断し、デマンドタクシーと町外延伸の利便性を高めていきたい。

### しごと創生事業

**竹田委員** 地域資源の調査には、現在の資源のほか新しい資源発掘も含まれるのか。

**当局** 各地域の特色ある資源を想定しており、どう付加価値を付けていくのか調査したい。

### 竹田委員 調査後の取り組みが大事である。

各部署横断的な取り組みになると思うが、どのようなイメージか。

各課、関係者と連携してマルチワークの可能性を調査し、地域のビジネスモデルを作っていくきたい。

### 副町長 複合的に地域課題や資源をとらえ、

具体的なネットワークやシステムを作っていくのが今回の取り組み。誰がどうするかも踏まえ、制度化し、町の次の時代が見える形にしたい。

## 民生費

### 障がい児ネットワーク

**横山委員** 事業を始める経緯は何か。

**当局** 障がいや発達の気になるお子さんの保護者同士が気軽に交流し、不安を和らげ、孤

独にならないような取り組みが必要。つながりが持てる場所へのご意見が寄せられたこともあり事業を始める。

要性などをお知らせする。未受診者には再勧奨する。

## 衛生費

### 受診率向上の方策

**笹原委員** 無料クーポン券が配られる子宮頸がん検診の受診率はどうか。

**当局** 子宮頸がん検診が10%、乳がん検診が25%となる見込みである。

**笹原委員** 受診率向上の方策はあるか。

**当局** クーポン配布時に検診内容や検診の必

### 不育治療費助成

**横山委員** 不育治療費を補助するに至った経緯は何か。

**当局** 妊娠しても流産や死産を繰り返す状態を不育症と言い、子どもを持ちたいという方の気持ちに寄り添うため不育治療の助成を始める。

**横山委員** 不育症の検査費を国・県が助成している。町民の皆様にご伝えていただきたい。

**当局** 不育症への町の助成と併せて広報したい。

